

小諸高等学校の進路指導について

I. 本校の進路指導に対する考え方 「進路実現」=自分の人生をデザインすること

このことを支援するために次の点を大切に指導してまいります。

- ・基礎的な学力の定着を図るため進路指導と学習指導を連動させます。学習指導においては、学習習慣の定着と学力向上を促すため、「学びの基礎診断」を積極的に活用します。
- ・多様な価値や生き方を学び、自己のあり方や生き方を考え、持続可能な社会への参画の意識を高められるよう指導します。(キャリア教育)
- ・生徒の皆さんの多様な進路希望に対応するための態勢を整え、情報発信を丁寧に行い、受験指導を積極的に進めます。

II. 高校生の進路を取り巻く状況の変化と課題

(1)全国的な傾向

令和5年度5月に新型コロナウイルス感染症の5類指定により、コロナ以前の通常の生活・行動様式が戻りました。このような中で本校における進路関係行事もほぼ例年通りに実施され、進路実現を目指す生徒の後押しを積極的に行うことができました。

今年度の高校3年生から新課程入試が始まります。それに先立って進められてきた「大学入学共通テスト」は受験生に文章読解能力や図表を読み取り判断させる出題傾向が定着していますが、新課程対応の「大学入学共通テスト」には新たな教科・科目が加わり、また、教科内での受験科目の選択が複雑化するなど、受験に対する知識も必要になってきます。

四年制大学は人気の高い大学と定員が充足しない大学の二極化が進行しているといわれます。多様性の重視が求められている昨今、女子短期大学には共学化の動きがみられます。専門学校は、その多くが総合型選抜を早期に実施し、学生の確保に躍起になっています。いずれも少子化の進行が影響しているものと考えられます。就職については、昨今の人手不足を背景に求人状況は堅調です。円安や株価の高騰が多く企業の業績を回復させ、全体的に賃金の上昇がみられます。大学生のみならず、高校生の採用を増やす企業も多くなっています。公務員は職種によっては競争率が高まっているものも散見されます。

(2)令和5年度の本校の状況

【全体】 令和5年度は前述のように進路指導関係行事はほぼ通常どおりに実施してまいりました。進路講話は「対面」で、外部講師を招聘する進路ガイダンスなどではコロナ禍の経験から「オンライン」形式と「対面」方式の両方を採用しながら進めてまいりました。

【3年】 大学入学共通テスト志願者は57名で前年と同数でした。今年度はコロナ禍が若干、尾を引く中、総合型入試や学校推薦型入試での早期出願を進めた生徒が多かったからではないかと考えています。しかし、共通テストを受験し、最後まで自分の進路実現を果たすべく粘り強く一般入試で大学入試に向き合った生徒も多くいました。

就職では、企業が求人を増やす傾向にある中、民間企業を希望した生徒は一部を除いて希望

する企業への就職を果たしました。また、公務員は2名内定を果たしました。

【1.2年】令和5年度中、校外活動や外部講師を招聘してお話を聞くなどの進路関係企画がありましたが、令和3年度までコロナ禍で実施ができなかった「1学年大学見学会」が通常通りに実施され、県内大学を複数見学することができました。また、「学びの基礎診断」(スタディサポート)を活用し、学習習慣の定着・学力向上のための取り組みが進められました。

(3)新入生が直面する課題と求められる対応

- ・ 基本的生活習慣の確立
- ・ 自己の内面を見つめ、主体的に学校や企業の研究を進める進路探究
- ・ 「入れる」ではなく「入る価値がある」学校選びを進める
- ・ 大学進学希望者は「大学入学共通テスト」に向けた1年次からの対策
- ・ 3年後に向けた経済的な準備=学費も含めた学校の研究と奨学金制度等の研究

Ⅲ. 卒業生の進路状況 【過去4年間の卒業生の進路決定状況】

	四年制大学		短期大学		専門・各種学校		就職	その他	卒業総数
	国公立	私立	公立	私立	医療看護系	その他			
令和2年度	2	73	0	25	14	44	10	22	190
令和3年度	10	64	2	17	18	44	10	15	180
令和4年度	6	74	0	23	13	25	8	7	156
令和5年度	11	60	0	14	10	42	11	10	158
令和5年度比率	44.9%		8.9%		32.9%		7.0%	6.3%	100%

令和5年度は4年度に比べ、四年制大学が6.4%減、専門・各種学校の割合が8.5%増となりました。

【令和5年度卒業生の主な合格先】(順不同) 合格校一覧は昇降口にも掲示してありますのでご覧ください。

■4年制大学

〔国公立〕信州大 東京藝術大 上越教育大 長野大 長野県立大 愛知県立芸術大 周南公立大 名桜大
 〔私立〕開志専門職大 金沢工業大 関東学院大 岐阜保健大 杏林大 国立音楽大 群馬医療福祉大
 健康科学大 国士舘大 駒沢女子大 埼玉工業大 佐久大 城西大 上武大 昭和音楽大
 駿河台大 洗足学園音楽大 拓殖大 高崎健康福祉大 帝京大 帝京平成大 東海大 東洋大
 東京国際工科専門職大 東京女子体育大 同志社大 桐朋学園大 常葉大 長野保健医療大
 名古屋経済大 奈良大 新潟青陵大 日本福祉大 白鷗大 文教大 松本大 明星大 山梨学院大
 立正大 等

■短期大学 上田女子短大 佐久大信州短期大学部 自由が丘産能短大 湘北短大 昭和音大短期大学部
 清泉女学院短大 洗足こども短大 長野女子短大 松本大松商短大 等

■専門・各種学校 〔公立〕長野県須坂看護専門学校 長野県福祉大学校

〔私立〕小諸看護専門学校 長野医療衛生専門学校 上田情報ビジネス専門学校
 長野外語カレッジ カレッジオブキャリア 高崎動物専門学校 等

■就職

〔公務員〕海上自衛隊 佐久広域消防
 〔民間〕(株)ツルヤ (株)小諸村田製作所 (株)シチズンマシナリー

【過年度生の合格先】

- 4 年制大学 〔国公立〕 琉球大 諏訪東京理科大
〔私 立〕 法政大 駒澤大 東洋大 日本体育大 松本大 山梨学院大 等

IV. 本校の学習指導について

学習指導要領に則った教育計画に基づき教科活動・総合的な探究の時間・特別活動等を進めます。これらの活動において「個別最適な学び」や「協働的な学び」を実現するために ICT 機器(タブレットなどの端末)等を活用し、生徒の資質や能力の向上を促します。対応は各教科・学年・担当者によって異なりますが、Classi(クラッシー)、Google Classroom(グーグルクラスルーム)などのオンラインツールを活用します。

なお、Classi については入学後の早いうちに生徒の皆さんに ID 等を発給し、生徒の皆さんには学習目的のみならず、日々の健康調査結果を入力するツールとして活用いただく予定です。詳細は他のオンラインツールも含め、後日ご案内しますのでよろしくご協力をお願いします。

V. 本校のキャリア教育

1. 目標

生徒一人ひとりが将来の人生設計を描き、職業観・人生観を構築し、社会性やコミュニケーション能力などの「生きる力」を育てる。

2. つけたい力

- A 社会的・職業的自立に必要な基礎学力・表現力・思考力・課題対応能力
- B 自己理解・社会理解とそれを基礎とした将来設計能力
- C コミュニケーション能力を中心とする人間関係・協働力・社会関係形成能力
- D 社会人・職業人としての社会規範やマナー

3. 内容

指導項目	指導方針〔対応する項目〕
① 自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する。	ア) 授業をはじめ、学校生活全体がキャリア学習の場と捉え、生徒にも意識させる。
② 仕事や社会で必要となる力（基礎的・汎用的能力）を育む。	イ) 3年間を通しての系統的指導を行う。 ウ) 年度末に評価を行い、次年度の取り組みに生かす。
③ 様々な学習や体験を通して、勤労観・職業観の形成を促す。	エ) 自己理解、社会理解、社会や職業に対応できる基礎的・汎用的能力の向上に努める。〔①②④〕
④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいかを構想し続ける力を育む。	オ) 地域社会や産業界、大学等との連携を図り、その力を活用する。〔②③〕 カ) 諸行事や就業体験活動と事前事後指導を通し、目標とする諸能力の向上を図り、その成果を確認する。〔①②③〕 キ) 学んでいることと社会や進路とのつながりを意識させる。〔②④〕

4. 学年別指導目標

	1 年	2 年	3 年
目 標	・高校生活の基本確立、学習方法 習得 ・自己理解と職業について学習	・自己理解の深化 ・進路分野決定に向けて職業、学 校調べ	・将来の目標、志を考えた進路目 標の決定 ・進路希望実現
主な取組み	・高校生活適応のための指導 ・小諸ふれあい総合講座 ・就業体験活動 ・自己理解に基づく科目の選択 ・総合的な探究の時間	・小諸ふれあい総合講座 ・進路分野決定と次年度科目選 択 ・総合的な探究の時間	・具体的な進路目標の設定と目 標実現への取り組み ・総合的な探究の時間

VI. 本校の主な進路行事（予定を変更する場合があります）

	1 学年	2 学年	3 学年
1 学期	オリエンテーション スタディサポート ふれあい学習(音楽科) 第 1 回進路希望調査	第 1 回進路希望調査 高校生一日看護体験	第 1 回進路希望調査 進路室面談 高校生一日看護体験 進路・奨学金ガイダンス
2 学期	夏期進学補習 信州大学入試研究会 音楽科研修旅行 ふれあい講座、就業体験 第 2 回進路希望調査 大学見学会 大学出前授業 県内大学研究会 スタディサポート	夏期進学補習 オープンキャンパス 信州大学入試研究会 第 2 回進路希望調査 大学出前授業 県内大学研究会 スタディサポート	夏期進学補習(学習マラソン) オープンキャンパス 信州大学入試説明会 大学入学共通テスト出願 県内大学研究会 特別編成授業（前期） 土曜日補習
3 学期	春期特別編成授業 スタディサポート	春期特別編成授業 スタディサポート	共通テスト直前補習 特別編成授業(後期)
校外模試	7 月記述・11 月記述 1 月記述 など	7 月記述・11 月記述 共通テスト模試 など	希望者受験 全員受験は 7 月 ベネッセ・駿台、河合塾
実力テスト	8 月・1 月	4 月・8 月・1 月	4 月・8 月

VII. 小諸高校生が自分の目指す進路実現をするためのポイント

- (1) 基本的な生活・学習習慣を確立し、学習やクラブ活動、生徒会活動に積極的に参加すること
- (2) 場所を問わず、時間の管理や挨拶などの社会性を養うこと
- (3) 常に他者に配慮しながら優先順位を考えて行動すること
- (4) 主体的に考え、行動すること
- (5) 学年や立場を超えて他の生徒・仲間と協調すること

【問い合わせ先】☎ 0267-22-0530 FAX 0267-25-1522 〔いずれも進路指導室直通です〕